

Press Release

2024年3月27日

## DMG 森精機グループ会社 社名変更のお知らせ 「倉敷機械株式会社」から 「DMG MORI Precision Boring 株式会社」へ

DMG 森精機株式会社(以下、当社)のグループ会社である倉敷機械株式会社は、2024年4月1日付でDMG MORI Precision Boring 株式会社(以下、Precision Boring)(英文:DMG MORI Precision Boring CO., LTD.)に社名を変更いたします。

Precision Boring は、1938年の設立以来、大物・重量ワークの重切削を得意とするCNC横中ぐりフライス盤の製造・販売を中心事業としてきました。CNC横中ぐり盤は、主軸が水平方向に取り付けられた中ぐり盤で、穴開け加工に特化しており、中抜き加工、直径の大きな加工や深い穴の加工等、高い精度の加工が可能です。当社は、工作機械業界においては、最大級の製品の品ぞろえを展開していますが、このCNC横中ぐりフライス盤の製造は行っておりませんでした。2024年1月、Precision Boringを当社に連結グループ化することで、当社グループの製品ラインアップに新たに追加され、その開発技術、製品技術および新たなお客様領域を充実させることに繋がっております。CNC横中ぐりフライス盤は、中長期的にも成長が期待できる、宇宙・航空、新エネルギー、重機械産業での需要が増加しています。また、当社は2017年にPrecision Boringと米国において販売契約を締結し、その後、2022年には独占販売契約を32州にまで拡大させていました。これまでの販売・サービスを通じて、当社はPrecision Boringの製品を熟知しており、当社の内製部品などの利用を進めることで、さらなる精度・品質向上に貢献できるものと考えています。また、お客様からもPrecision Boringの製品に関する自動化、デジタル化の要望が高まっていることから、当社のMX(マシニング・トランスフォーメーション)戦略がPrecision Boringの製品需要増にもつながるものと確信しており、特に欧州における拡販に寄与するものと考えております。

また、Precision Boringの本社および製造拠点は新潟県長岡市にあり、当社のグループ会社である株式会社太陽工機と地理的に近い位置関係にあります。DMG MORIグループとしてのデジタルプラットフォームを活用して、さらなる生産・販売・サービスの効率化を実現していきたいと考えております。

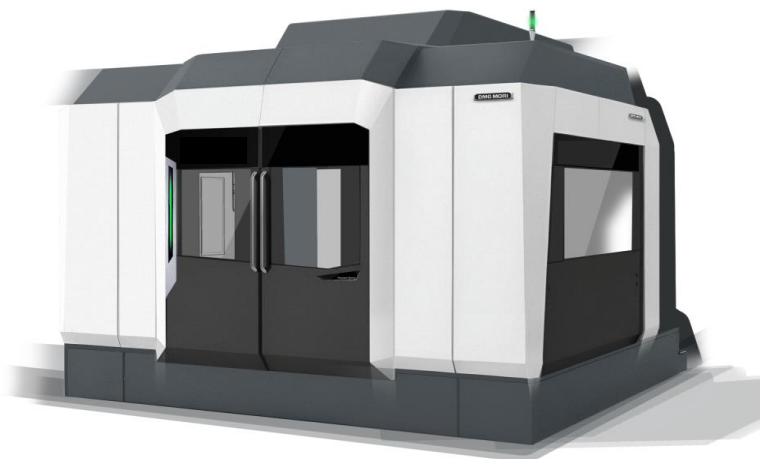
今後も、DMG MORIグループとして最大限のシナジー効果を追求し、グループ全体における事業の持続的な成長と企業価値向上に努めてまいります。

新社名: DMG MORI Precision Boring 株式会社  
(英文:DMG MORI Precision Boring CO., LTD.)

本社所在地: 〒940-8603 新潟県長岡市城岡1丁目2番1号  
TEL (0258)35-3040

変更日: 2024年4月1日

## 【新しい機械デザインイメージ】



ERGOline X

## 【横中ぐりフライス盤の加工事例】



100 mm

バンパ用金型インサート  
(被削材: S55C、サイズ: 800×1500×800 mm)



100 mm

建設機械向けハウジング  
(被削材: FC300、サイズ:  $\phi$  600 × 800 mm)



100 mm

船舶向けギヤハウジング  
(被削材: FC300、サイズ: 800 × 1000 × 600 mm)



100 mm

機械産業向けプラネットキャリア  
(被削材: S45C、サイズ:  $\phi$  1500 × 800 mm)

以上